

糸島市立一貴山小学校

平成26年7月11日

一貴山小学校だより

児童数 158名



←ゲットウ
(月桃)
用務員の
田中先生
が育てて
あります。



↑講演会の様子

人権・同和教育問題研修会には、多数の御参加を有難うございました。

学校・保護者・地域で「がんばっているね。」の視点で子どもをみていきましょう。

7月5日の人権・同和教育問題研修会では、授業参観と講演会に多くの皆様に御参加いただき、誠に有り難うございました。

保護者・地域の皆様方に子どもたちの様子や人権学習を観ていただく機会となり良かったと思っています。

また、立花高校 理事長兼校長 齋藤 真人先生の御講演は、素晴らしく、1時間があつという間に過ぎてしまいました。学校に頑張っていて登校している子どもたちに『今日も頑張って学校に来たね。』という気持ちで『お早う!』の声をかけたい。帰って行く子どもたちに『今日も1日よく頑張ったね。』の気持ちで見送りたい。』と思いました。

未来の「一貴山・糸島」の担い手である子どもたちに、これからも保護者の皆様・地域の皆様の温かい声かけと御指導をよろしくお願いいたします。

講演会の感想を一部紹介します。(アンケートへの御回答、有難うございました。)
(保護者)

- 子どもは、いつも頑張っていることに気づいて認めてあげようと思えました。「頑張っているね。」の言葉をかけてあげようと思えました。親も楽しく頑張りがすぎないように子育てしていきます。
- 子育てやしつけについて考えさせられる良い一日になりました。「頑張れ」よりも「よく頑張ったね。」を実践したい。
- 今、子どもが頑張っていること、たくさんたくさんほめてあげたい。ついつい「早く!」と言ってしまうが、25色目の色えんぴつを持てるようになりたいと思いました。自分自身にも「いいんだよ。」と言ってあげたいです。
- 子どもが当たり前に行っていることを認めてあげ、励ましていこうと思いました。
- 私自身親として自分の価値観で子どもに接していたことに気づかされました。何もかも当たり前と思うのではなく、0(ゼロ)からの出発との考えでいきたいと思いました。
- 今は、人並みにできない人、自分の基準より低い人を見下げる傾向がありますが、何でそうなるのか、考えさせられました。子どもを見て良い点、努力して小さな事に目をとめてほめることが大切だと思いました。「子どもの癒される言葉をかける」ことが大切。

(地域の皆様から)

- 子は親の鏡。大人の鏡、と思い、視点を変えて見守ることが大切と学ばせていただきました。
- ゴールに点をつけるのではなく、0からのスタートを応援すべきだなと思いました。
- 地域の助っ人の必要性を感じた。
- 私は、子どもに言ってもらいたい言葉をまず自分が言うことにして育てた。
- 今日、子どもとゆっくり話をしたくなりました。いつも頑張っている子どもをほめたいと思います。これからは、自分自身の心にゆとりを持って過ごしたいと思います。
- 人の良いところを見るように頑張ります。又、こちらからあいさつを大きな声で。
- 地域の者として、又、みんなで子どもたちを見守る大切さ。あいさつについても何でせんとね! といってしまう面があった。反省。あいさつしてもらってありがとう。

☆☆☆ なんて素敵なこと！！ 6年生、国語「生き物はつながりの中に」の筆者
中村 桂子 先生から子ども達一人一人にお手紙をいただきました。☆☆☆

6年生では、教材文を通して学習して考えたことを筆者である中村先生に手紙として書くことを学習に位置づけ、実際に中村先生へ手紙を送りました。

すると、なんと！！筆者の中村先生から子どもたち一人一人に返事が届きました。この学習を通して、「命の尊さ」「いきものの特徴」を考えるとともに『一生懸命に考えることの大切さや思いを伝えることの大切さ』も学んだ子どもたちです。

中村先生からいただいた手紙を紹介します。



手紙を手に感激している6年生

中村 桂子(なかむら けいこ)
 先生のご紹介
 生命誌研究者
 JT生命誌研究館館長。
 理学博士(東京大学、1964)

ひゅうまくん
 東日本大震災で亡くなった方のことを考えられるひゅうまくん。これからも他を大切にすることを覚えてください。

中村 桂子

ももなさん
 「人によって大切さが変わるものでない」ということに気がついたのは素晴らしいですね。その通り、みんな大切ですよ。

中村 桂子

りささん
 つながりを勉強したことをきっかけに小さい時のことを思い出したのは、素敵ですね。小さい時と今、違っているところ同じところを考えると楽しいですよ。

中村 桂子

台風8号が、通過し、被害がなくほっとしています。

暴風雨等の自然災害に対する対応について、下記のような場合が想定されます。

1 登校前

① 前日の対応

- ・台風の場合は、進路予想から市教委が判断します。
- ・台風以外は、翌朝の対応の決定時刻や連絡方法をお知らせすることもあります。

② 当日の朝の対応 → 次の三つがあります。

- ・「臨時休校」の場合
- ・「自宅待機」後、遅らせて登校させる場合
- ・「平常通りだが、下校時刻を変更する」場合

2 下校時刻を変更し、緊急下校を行う場合

公的機関の情報や、通学路巡視、危険箇所の確認の結果をもとに、安全段階を3段階に分け、それぞれに緊急下校する。

レベル1 通学路に異常はないが、状況がさらに悪化すると判断した場合

・教師引率、PTAの協力のもと下校させる。状況により、ブロックごとの下校、一斉下校、集団下校

レベル2 通学路に異常が発生し、児童の力では下校できないと判断した場合

- ・保護者に迎えを要請する。
- ・不在家庭は、学校から「緊急連絡先」へ個別に連絡を取り、対処を協議する。

レベル3 通学路が遮断され、校外の状況が校内よりも確実に悪化していると判断した場合

- ・公的機関(消防署・警察署等)の指示に従う。
- ・「指示」内容を「安心メール」で伝える。

今後も気象状況によって、緊急に対応しなければならない場合がでてきます。学校からの配付文書の確認や安心メールを受信できる環境を整えて戴くことをお願いします。また、日頃から、お子さんが「自分の命を、自分で守ることができる」ように、「危険な場所では、遊ばない。」「寄り道をせずに帰宅する。」等の御指導をよろしくお願いいたします。

〈8、9月行事予定〉

3 (木) PTA 役員会	17 (木) ~ 18 (金)	※ 7月21日~8月31日
5 (土) あったか二丈人権を考え る日	5、6年生キャンプ 18 (金) 終業式 22 (火) ~ 24 (水)	は、夏季休業日ですが、今 年は、7/22 ~ 24 の3日間 の午前中にサマースクール (希望者)を予定していま す。詳細については、後日 お知らせします。
10 (木) 全校漢字テスト	サマースクール	
11 (金) 着衣水泳	個人面談	